

平成 24 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	020100	Tel	2998-9046		
事業コード	姉妹都市行政視察団友好交流事業		企画総務課					
020112			グループ	国際交流				
開始年度		平成	8	年度	→	終了年度	平成	年度

②事 業 の 概 要	事業の種別	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ 法定受託＋附加				根拠法令		
	分野別計画・指針							
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	章	コミュニティ	節	国際社会	基本方針	国際交流活動を促進します	
	事業開始の背景	姉妹都市(中国・常州市、韓国・安養市)締結を契機に両市との親善と効果的な友好交流を推進するため、行政職員の相互交流が始まった。						

③事 業 の 内 容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)								
	友好交流を通して相手都市の都市行政組織や仕組みなどを比較研究し、良い点を当市の行政に活かす。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)				対象数	単位	平成 22 年度	2,602	人
	市職員						平成 23 年度	2,579	人
	事業の具体的な内容及び実施方法								
所沢市から各姉妹都市への派遣事業は現在実施していない。姉妹都市から来訪する行政視察団の所沢市での研修のテーマに沿って意見交換をし、お互いの違いや、先進的な面を学ぶ。									

④経 費	《会計種別》	一般会計	平成 22 年度 (千円)	平成 23 年度 (千円)	平成 24 年度 (千円)		
	当初予算		173	165	182		
	決 算 (見込み含む)		99	0			
	(非常勤特別職員)	(臨時任用職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	※「財源内訳」について 平成24年度のみ、当初予算の内訳と なっています。
	正規職員人件費		0.31 人	2,871	0.31 人	2,849	
	事業費合計		2,970	2,849			
	財源内訳	一般財源	2,970	2,849	182		
	国・県支出金						
	その他()						

⑤実 績 ・ 成 果	項目名	計算方法	単位		H 22	H 23	H24見込み	将来目標	
	活動実績	姉妹都市からの行政視察団の受入れ	姉妹都市からの行政視察団の訪問数	団		1	0	2	3
	成果指標	姉妹都市間の行政視察団交流	行政視察団の相互交流を通じて当市の行政に活かした事業の件数	件	目標値	2	2	2	
					実 績	1	0	☒ 「実績」の拡大を図る	
				%	達成率	50	*****	☐ 「実績」の縮小を図る	
昨年度中に改善した点									

⑥評 価	評価	☒ 継続	方 今 向 後 性 の	事業の活動(回数、範囲など)	☒ 拡大 ☐ 縮小 ☐ 現状維持			
		事業の実施方法		☒ 改善・効率化 ☐ 現状維持 ☐ その他()				
		次年度予算		☐ 増額 ☐ 減額 ☒ 現状維持				
	評価理由と今後の方向性(課題と対応)							
	地方自治体職員の国を超えた交流は、行政視察や研修による有効な学びの場になるだけでなく、民間交流を支援する際には交流事業の重要性を理解する助けにもなるため継続的な交流の必要性を認める。							
事務改善ミーティングで示された意見とその対応								
評価日		H24.5.11	評価者職氏名	企画総務担当参事 本田静香				

⑦環 境 影 響	原因活動(姉妹都市行政視察団友好交流事業)		原因活動(紙の使用)				規制を受ける 主な環境法令 等の名称	
	有益な 環境影響 (重大なもの には○)	☐ 国際交流活動の促進	有害な 環境影響 (重大なもの には○)	天然資源(森林・化石燃料)の減少	☒	有害な影響を 与える緊急事 態の内容		
				廃棄物の排出	☐			
				公害(大気汚染・騒音等)の発生	☐			
				その他()	☐			
				その他()	☐			